

令和5年度おいらせ町老人クラブ連合会定例総会 祝辞

令和5年度おいらせ町老人クラブ連合会定例総会の開催にあたり、一言ご挨拶申し上げます。会長をはじめ会員の皆様におかれましては、日頃より町政全般にわたり、特段のご理解とご協力をいただいておりますことに、この場をお借りして、感謝申し上げます。

さて、当町の高齢化率は「28.0%」、介護保険の要介護認定率は「13.1%」となっており、県内では、トップレベルの低さとなっております。この数字から、おいらせ町は平均年齢が若く、元気な高齢者が多いまちであるといえます。

一方で、先の新聞等で青森県内市町村の平均寿命の報道がありました。それによりますと、全国で青森県内市町村がワースト10に、男性は7市町村、女性は6市町村も入っております。当町は男女共にワースト50位以内という結果であり、非常に残念で改善できないかと思うところもあり、若々しい「おいらせ町」に加え、寿命も、全国一とはいかなくとも、せめて県内一を目指せないかと思ったところです。

寿命を延ばすことは容易ではありませんが、「運動習慣」「文化活動」「地域活動」の3つが大切であり、貴会の活動はこの3つを実践しております。グラウンドゴルフの集まり、小旅行等交流会、社会貢献活動と、健康で長生きに繋がる要素が詰まっています。

新型コロナウイルス感染症の影響により、貴会の活動は、中止や縮小を余儀なくされていたことと存じますが、感染症の5類に移行したことにより、今後は様々な活動ができるようになってくると思います。

皆様におかれましては、健康に留意しながら活動を続けていただき、元気な高齢者が増え、さらに町が活気溢れることを期待しております。

結びに、本日の総会が実り多いものとなり、老人クラブ連合会の今後ますますのご発展と、会員の皆様のご健勝とご多幸をご祈念いたしまして、簡単ではございますが、お祝いのご挨拶とさせていただきます。

本日は、誠にありがとうございます。

令和5年5月23日

おいらせ町長 成田 隆